

# 生活支援コーディネーターステップアップ研修の取り組み【福岡県】

## (背景・課題)

- ・今後、日常生活上の支援が必要な高齢者の増加が一層見込まれ、多様な生活支援サービスを供給できる体制整備が不可欠。
- ・改正道路交通法により、運転免許の取消し制度が強化され、今後、自主返納者も含め、買い物や移動などの生活支援サービスを必要とする高齢者がさらに増加する見込み。
- ・配置された生活支援コーディネーターに対して、協議体の運営やサービス開発に関する実践的な研修が必要。

## (実施主体)

- ・福岡県保健医療介護部  
高齢者地域包括ケア推進課 在宅介護・予防係  
092-643-3250  
korei@pref.fukuoka.lg.jp
- ・福岡県の高齢化率等（平成30年10月現在）

人口	5,129,043人
高齢者人口	1,376,768人
高齢化率（65歳以上）	26.8%

## 生活支援コーディネーターステップアップ研修

対象者 現任の生活支援コーディネーター  
内容

- ・協議体の運営方法
  - ・新しい課題に着目した生活支援サービスについてのグループワーク など
- 例：車が利用できない高齢者に対するサービス

日数 1日間 2回

定員 100人/回×2回=200人

※2年間で県内で必要となるコーディネーターの全員が受講

